オールドアイアンファンクションユニット

取付説明書

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

●正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

●施工終了後、取付説明書は取扱説明書といっしょに施主様にお渡しください。

＜施工の前に＞

■設置場所の確認
- ●施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- ●主屋の屋根からの雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。

■梱包明細で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

■組立て、施工途中では
- ●ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締め付け固定してください。
- ●取付説明書の順序どおりに組付けてください。製品の強度など、性能を低下させる場合があります。
- ●アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。

■基礎工事について
- ●基礎寸法は、取付説明書の通りの寸法としてください。地盤によっては、倒壊の危険性が発生します。
- ●基礎コンクリートには、塩分を含む砂、および塩素系のモルタル混和剤を使用しないでください。

■電気配線工事について(照明器具･インターホン子機付の場合)
- ●電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
- ●照明器具は第３種接地工事を行なってください。
- ●照明用配線と信号線は電線管による隔離をしてください。
- ●照明用配線には、VVF ϕ1.6またはϕ2.0の３芯単線(アース線を含む)を、インターホン用信号線には、VCTF0.75㎟より線またはϕ1.0単線３芯を準備してください。
- ●照明器具には、「EEスイッチ」または「入切スイッチ」を別途設けてください。
- ●家側からの配管は、PF管(呼び14)を使用してください。

■製品の改造は絶対にしないでください。

■施工完了後は
- ●ボルト、ネジ等に緩みがないか確認してください。
- ●施工中の汚れは取除き、誤ってつけたキズは補修塗装してください。

■梱包明細書

1 ファンクションユニット

名　　称	員数	
	標準用	照明付用
ファンクションユニット本体	1	1
インターホン子機止水パッキン	1	1
インターホン子機取付ネジＭ４×12トラス	2	2
ポスト取付ネジＭ５×８ナベ	4	4
ポスト取付座金Ｍ５バネ座金	4	4
照明取付ネジＭ４×10ナベ	―	2
ネームシール	1	1
取付説明書	1	1
取扱説明書	1	1

2 ポストＡ

名　　称	員数
ポストＡ本体	1

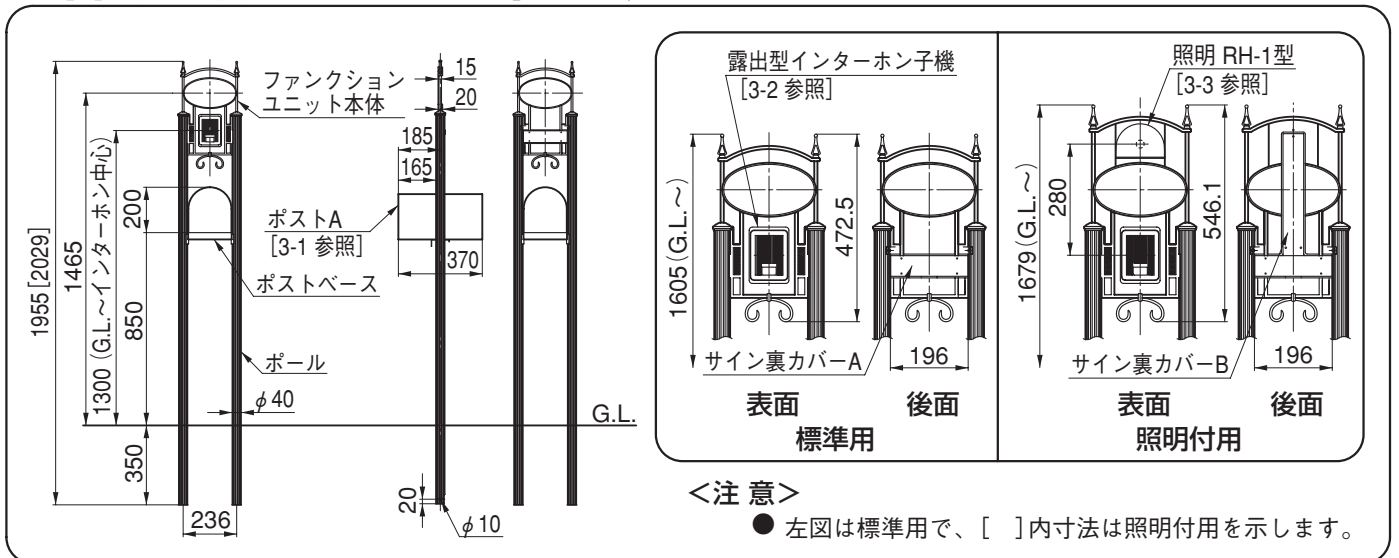
3 インターホン孔隠し オプション

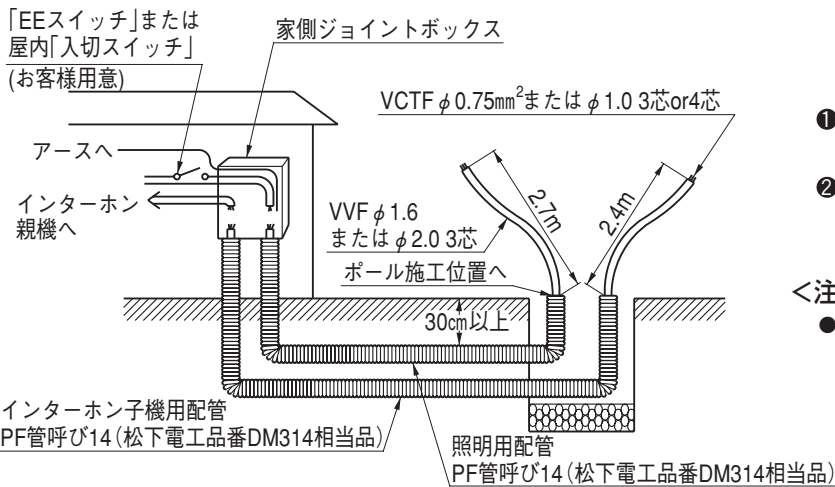
名　　称	員数
インターホン孔隠し本体	1
本体取付ネジＭ４×12サラ	2

4 照明 RH-1型

照明取付説明書参照

1.各部の名称および基本寸法図

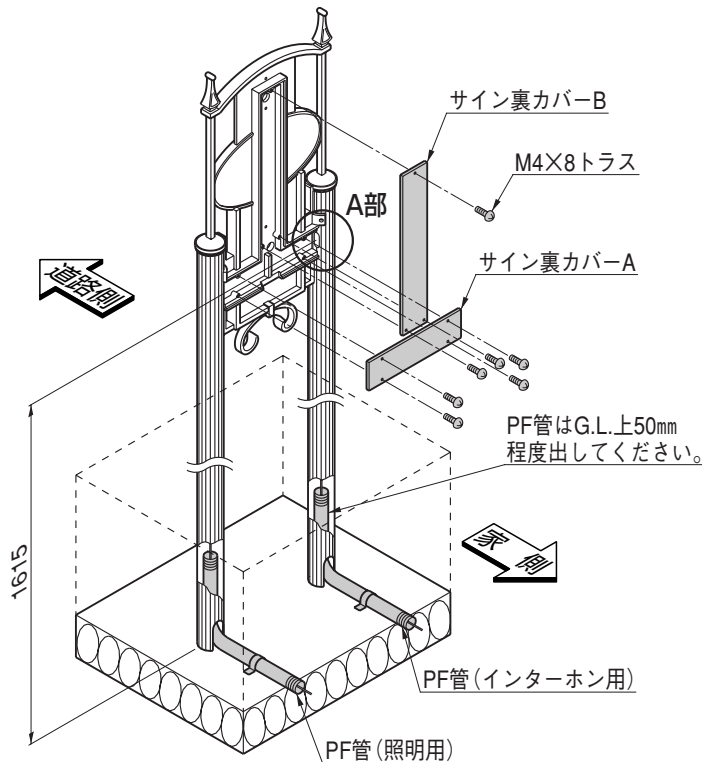
＜注 意＞
● 左図は標準用で、［　］内寸法は照明付用を示します。

2.基礎工事と配線工事

（配線工事は、照明・インターホンを取付ける場合の加工です。
配線工事が不要の場合は、❶,❹項を行なってください。）

❶ 基礎孔を掘り、栗石を敷いてください。

❷ 照明およびインターホン子機用の配線配管をしてください。

<注 意>

● 照明とインターホン子機用配線は、PF管による隔離をしてください。

サイン裏カバーB
M4×8トラス
A部
サイン裏カバーA
道路側
家側
1615
PF管はG.L.上50mm程度出してください。
PF管（インターホン用）
PF管（照明用）

❸ サイン裏カバーをはずし、ポール内に通してある針金を使って、照明・インターホン子機用配線を引出してください。

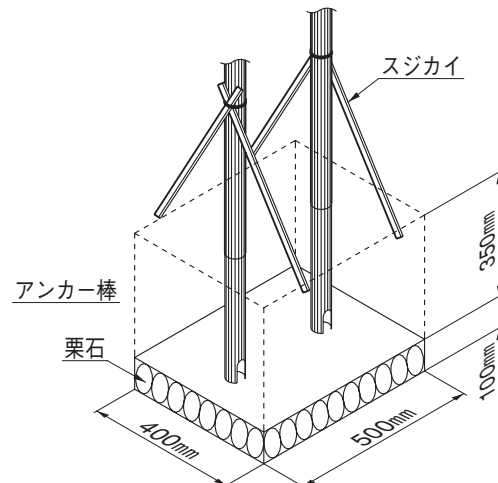
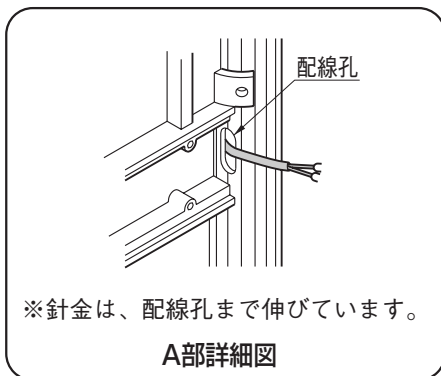
❹ 埋込み表示にしたがってポールを垂直に立て、モルタルで埋戻してください。

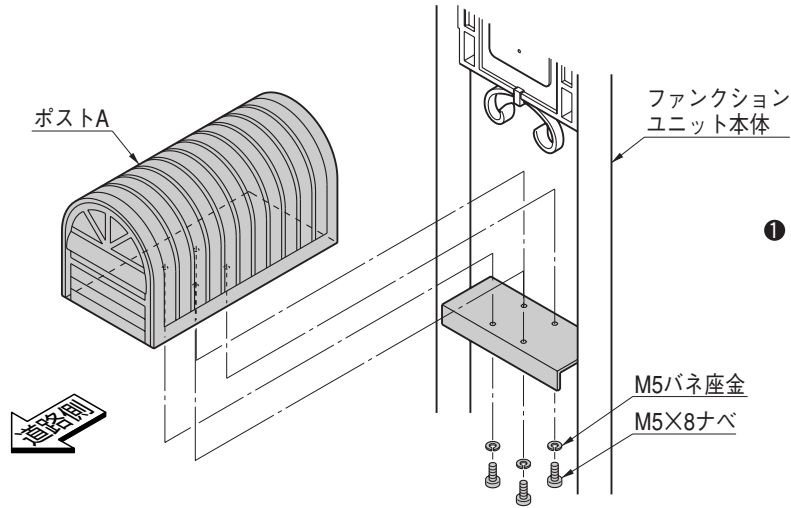
<注 意>

● モルタルが固まるまでカイモノをして、ポールが動かないようにしてください。
● PF管は市販品を別途お買い求めください。
● 養生中は配線用の孔より雨水等が入らないようにしてください。
● 図は、照明付用を示します。

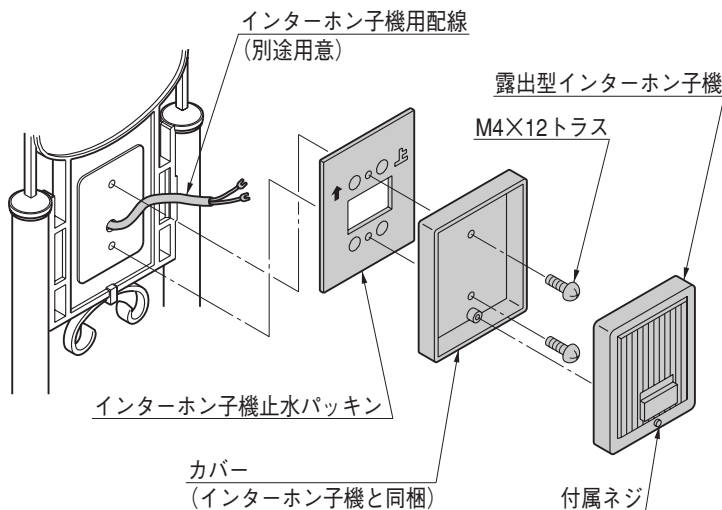
※針金は、配線孔まで伸びています。

A部詳細図

F133_200903B

3.グッズの取付け

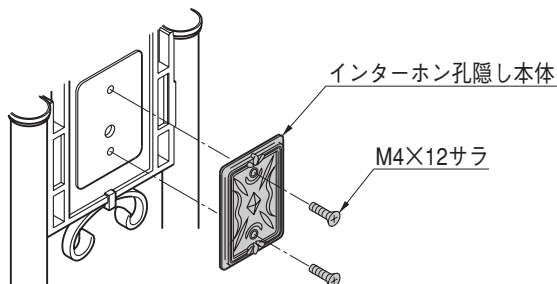
3-1 ポストAの取付け

❶ M５バネ座金とM５×８ナベネジ(４本)で、ポストを固定してください。

3-2 インターホン･インターホン孔隠しの取付け

(1)インターホンを取付ける場合

❶ インターホン子機止水パッキンを、ずれないようにファンクションユニットに貼付けてください。
❷ カバーをファンクションユニットに、M４×12トラスネジ(２本)で固定してください。
❸ 配線を露出型インターホン子機に接続してください。

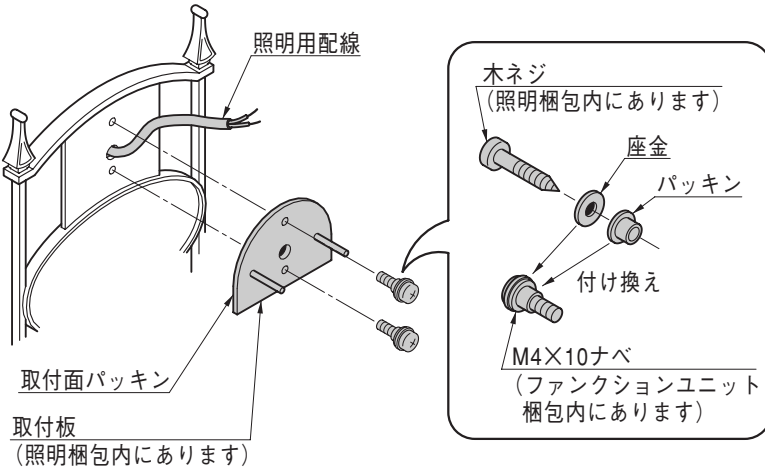
<注 意>
- インターホン子機の寸法が、H=132mm, W=100mmのものまで取付け可能です。
- 配線作業に関しては、電気工事の有資格者に依頼してください。
- インターホン用配線と照明用配線は間違いのないようにしてください。
- インターホン子機の取付け･結線は､インターホン子機の取付説明書を参照してください。
- 後面の配線は、サイン裏カバー取付部のリブの中に線を配線してください。そのとき、照明とインターホンの配線が接しないように注意してください。

❹ カバーに露出型インターホン子機を取付け、ネジを締めて固定してください。

(2)インターホン孔隠しを取付ける場合

❶ M４×12サラネジでインターホン孔隠し本体を取付けてください。

3.つづき

3-3 照明(RH-1型)の取付け

※照明(RH-1型)の取付けおよび配線は、照明(RH-1型)梱包内の取付説明書を参照してください。

❶ 照明に梱包してある、木ネジの座金とパッキンを取りはずし、ファンクションユニット梱包内のM４×10ナベネジに付け換えてください。

❷ ❶で付け換えた、M４×10ナベネジで取付板を取付けてください。

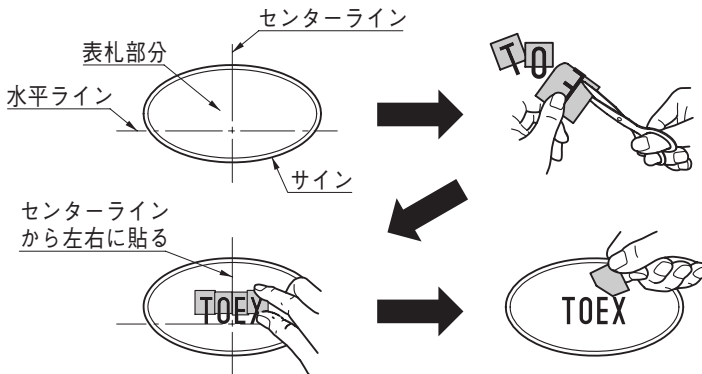
<注 意>

● 配線作業に関しては、電気工事の有資格者に依頼してください。

● インターホン用配線と照明用配線は間違いのないようにしてください。

● 照明の取付け・結線は、照明の取付説明書を参照してください。

● 後面の配線は、サイン裏カバー取付部のリブの中に線を配線してください。そのとき、照明とインターホンの配線が接しないように注意してください。

3-4 ネームシールの貼り方

❶ シールを貼る場所にあとから消せる物でセンターラインと水平ラインを引いてください。

❷ 文字を切らないように裏紙のみをハサミで５分の１程度に切ってください。

❸ 水平ラインを文字と下づらを合わせ字間を等間隔にしながら仮貼りしてください。(ずれた時は直してください。)

❹ 裏紙をはがし、はがれないようにシールを押さえセンターラインと水平ラインを消せば完了です。

4.施工後の確認

施工後、「照明器具の点灯」・「インターホンの作動」を確認してください。
点灯，作動しない場合は、供給電源,配線の確認をしてください。

工事店様へ

●仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。

●みだりに改造、変更はしないでください。

●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

●ご使用いただきましてありがとうございました。

取説コード
F133

DLY820941A
199909A
200903B_1001